

事業番号	02 08 03	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	人権啓発センター事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	人権・男女共同参画課	
	施策の総合的展開	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現			E-mail	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp	
		2 人権が尊重される社会づくり			実施期間	H12 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	人権相談や人権学習会への講師派遣、巡回パネル展の実施等を通じ、県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚を図り、「人権が尊重される長野県」を目指す。		
現状(予算編成時)	○人権学習会(出前講座)を41回実施(H24)、人権啓発ビデオを11,448人(H24)が視聴するなど、人権尊重意識の高揚に努めている。 ○多様な人権課題に対応した取組が求められている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 県は国・市町村と連携を図りながら、地域の実情を踏まえ人権啓発を行う責務を有している。 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、長野県人権政策推進基本方針 人権啓発地方委託要綱	
	県民との協働による実施:	実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	人権侵犯事件新規受理件数 436件(H23) → 現状以下 (設定理由: 人権侵犯事件数が人権が尊重されている状況を示す指標であるため)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績			
			H26 (当初) (決算)			
			H27 (当初)			
	人権啓発センター事業	直接	13,496	13,187	13,590	
			合計	13,496	13,187	13,590

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	15,231	22,980	13,496	13,590
	補正予算				
	合計(A)	15,231	22,980	13,496	13,590
	一般財源	13,194	21,142	11,789	11,883
	県債				
	国庫支出金	1,980	1,789	1,668	1,668
	その他	57	49	39	39
	決算額(B)	14,657	20,387	13,187	
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50
	概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129	4,129
	概算事業費(B(A)+C)	18,786	24,516	17,316	17,719

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
人権侵犯事件新規受理件数	318件	436件以下	711件	未達成	436件以下
人権意識が定着した県だと思ふ人の割合	-	-	-	-	37%以上

目標に対する成果の状況	人権侵犯事件のうち、「学校におけるいじめ」及び「親の子に対する暴行・虐待」の件数が、大幅に増加し、目標未達成となった。いじめや虐待に関する社会的関心の高まり等が、件数の増加につながったと考えられる。 「人権が尊重される長野県」を目指し、県民に親しみやすく、参加しやすい人権啓発に取り組んでおり、当該事業の成果の指標とするため、新たに「人権意識が定着した県だと思ふ人の割合」をH27年度の成果目標として設定する。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	地域で開催される研修会への講師の派遣や、人権啓発センターでの企画展、県内ショッピングモール等での巡回パネル展の開催等を通じ、県民の人権意識高揚を図る。